

2023年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

(2022年度動物実験対象)

国立研究開発法人  
宇宙航空研究開発機構

2023年12月5日

この点検評価報告書は 2022 年度の動物実験を対象としたものである。

## I. 規程及び体制等の整備状況

### 1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。</li> <li><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 動物実験実施規程（最新改正：令和 4 年 3 月 31 日規程第 4-21 号）</li> <li>✓ 宇宙実験における動物の使用と管理に関する COSPAR の規範および指針</li> <li>✓ JAXA 実験動物飼養保管要領（JDX-2015276-0F）</li> <li>✓ 動物実験教育訓練実施要領（JDX-2012245-0E）</li> <li>✓ JAXA における動物実験計画の実施体制概略図（JDX-2019598-0A）</li> </ul>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p><b>JAXA 規程、要領等で機関長等の責務、動物実験委員会等について基本指針に示されている要求事項に適合している。</b></p> <p>・（確認項目） 機関長の責務、動物実験委員会の設置、動物実験の適正な実施、実験動物の適正な飼養保管、教育訓練の実施、年 1 回程度の自主点検及び定期的な外部検証の実施、情報公開</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

### 2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。</li> <li><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 動物実験実施規程（最新改正：令和 4 年 3 月 31 日規程第 4-21 号）</li> <li>✓ 動物実験委員会運営要領（JDX-2014337-0F）</li> <li>✓ JAXA 動物実験委員会 2022 年度構成委員名簿</li> </ul>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p><b>動物実験委員会は適正に設置され、対象とする動物実験計画については動物実験委員会運営要領で範囲が指定され、審議されている。</b></p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし</p>

## 3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。</li> <li><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 動物実験実施規程（最新改正：令和4年3月31日規程第4-21号）</li> <li>✓ 宇宙実験における動物の使用と管理に関する COSPAR の規範および指針</li> <li>✓ 動物実験委員会運営要領（JDX-2014337-0F）</li> <li>✓ 動物実験計画書審査要領（JDX-2014345-0M）</li> <li>✓ JAXA における動物実験計画の実施体制概略図（JDX-2019598-0A）</li> </ul>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験実施規程に基づき、動物実験実施にあたって各種技術資料が整備され、手順が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず</p>

## 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。</li> <li><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 有人宇宙技術部門遺伝子組換え実験管理規則（第28-2号）</li> <li>✓ 有人部門が定める遺伝子組換え実験設備（JDX-2015373-0E）</li> <li>✓ 遺伝子組換え実験管理委員会運営要領（JDX-2015380-0B）</li> <li>✓ 遺伝子組換え実験管理委員会 2022年度構成員名簿</li> <li>✓ 小動物実験室における麻薬・向精神薬管理運用要領（JDX-2017434-0C）</li> </ul>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>遺伝子組換え実験は、管理規則に基づき安全管理体制が適正に定められている。</p> <p>また、2018年度より麻薬・向精神薬を取り扱っているところ、使用についての管理体制の整備や、行政へ手続きが適正に行われている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず</p>

## 5. 実験動物の飼養保管の体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</li> <li><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ JAXA 実験動物飼養保管用要領 (2015276-0F)</li> <li>✓ JAXA における動物実験計画の実施体制概略図 (JDX-2019598-0A)</li> <li>✓ JAXA 筑波宇宙センター小動物実験室運用要領 (JDX-2014028-0G)</li> <li>✓ 水棲生物実験に関する JAXA における小型魚類継代飼育要領 (JDX-2012422-0B)</li> <li>✓ 安全キャビネット運用要領 (JDX-2015258-0A)</li> <li>✓ 小動物実験施設災害対応マニュアル (JDX-2014268-0A)</li> <li>✓ 水棲生物実験施設における災害時の対応マニュアル (JDX-2014269-0A)</li> <li>✓ 筑波宇宙センター事故発生時の処理要領 (VBA-20080007-0K)</li> </ul>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>動物実験施設管理者(注)や実験動物管理者の配置、逸走防止対策、飼育動物種や匹数等の記録、災害時の連絡体制などについて要領を制定しており、適正な管理体制が整備されている。</p> <p>(注) 動物実験施設を包括的に管理・維持する者。担当の主幹研究開発員(マネージャレベル)</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず</p>

## 6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

<p>JAXA においては、国際宇宙ステーションを用いた国際共同ミッションに参加していることから、宇宙における実験等については、対象とする動物実験の範囲を、「宇宙実験における動物の使用と管理に関する COSPAR の規範および指針 (※1)」に準拠し、日本の関連法規では対象としていない両生類・魚類を含めて、全ての脊椎動物を用いる動物実験計画を動物実験委員会の審査対象としている。</p> <p>※1<a href="http://iss.jaxa.jp/kiboexp/committee/iacuc/pdf/COSPAR_Policy_and_Guidelines.pdf">http://iss.jaxa.jp/kiboexp/committee/iacuc/pdf/COSPAR_Policy_and_Guidelines.pdf</a></p> <p>COSPAR Policy and Guidelines for the Utilization and Care of Animals Used in Space Research</p>
--

## II. 実施状況

## 1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
<input checked="" type="checkbox"/> 動物実験実施規程（最新改正：令和 4 年 3 月 31 日規程第 4-21 号） <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験委員会運営要領（JDX-2014337-0F） <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験計画書審査要領（JDX-2014345-0M） <input checked="" type="checkbox"/> JAXA 動物実験委員会の委員会資料一式
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
<p>JAXA 動物実験委員会は、委員 11 人中半数以上の外部機関委員を擁した委員構成で動物実験計画の審査等を行うとともに、動物実験計画に対する指導及びフォローアップなども適切に行われている。</p> <p>2022 年度の動物実験委員会においては動物実験計画新規・変更合わせて 31 件審議され 30 件が適正（フォローアップを含む）と判定された。1 件については実験中止となったため取下げとなった。</p> <p>また、動物実験委員会の活動は、記録保管されている。</p>
4) 改善の方針、達成予定時期
該当せず

## 2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
<input checked="" type="checkbox"/> 2022 年度動物実験計画一覧及び計画書・変更届 <input checked="" type="checkbox"/> 2022 年度終了報告一覧表及び終了届 <input checked="" type="checkbox"/> JAXA における動物実験計画の実施体制概略図（JDX-2019598-0A）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
<p>2022 年度は新規 20 件、前年度からの継続 0 件の合計 20 件の実験が実施された。そのうち 15 件が終了、4 件が中止、1 件が 2023 年度に継続であった。</p> <p>実験責任者は終了届を提出し、適正に実施されたかどうかについて動物実験委員会で確認している。なお、動物実験委員会では特段の指導はなかった。</p>
4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし

## 3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有人宇宙技術部門遺伝子組換え実験管理規則（第 28-2 号）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有人部門が定める遺伝子組換え実験設備（JDX-2015373-0E）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 遺伝子組換え実験管理委員会運営要領（JDX-2015380-0B）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 遺伝子組換え実験管理委員会 2022 年度構成員名簿</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 小動物実験室における麻薬・向精神薬管理運用要領（JDX-2017434-0C）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>遺伝子組換え実験管理規則に基づき、遺伝子組換え実験管理委員会により実験計画が審査され、適正に実験が実施されている。また、動物実験委員会と遺伝子組換え実験管理委員会は事務局が同一組織であり常に情報が共有されている。</p> <p>また、麻薬・向精神薬の使用に際して、管理運用要領に従い、適正に管理されている。</p> <p>なお、安全管理に注意を要する実験として、宇宙実験特有なものとして、遠心試験、騒音・振動試験があり識別すべきとの動物実験委員会から指摘があり、その対応として、計画書様式を見直し、2023 年度実験から適用する予定である。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし</p>

## 4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 筑波宇宙センター小動物実験室運用要領（JDX-2014028-0G）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 水棲生物実験に関する JAXA における小型魚類継代飼育要領（JDX-2012422-0B）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 各実験室における記録類</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> JAXA 小動物実験施設における災害時の対応マニュアル（JDX-2014268-0A）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> JAXA 水棲生物実験施設における災害時の対応マニュアル（JDX-2014269-0A）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 2022 年度施設点検議事録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験実施者が飼育動物種、頭数等を記録・保管し、実験動物管理者が適時確認している。緊急時の連絡先も適正に表示されている。</p> <p>また、委員による立ち入り調査を行い、適正に管理されていることを確認している。</p>

## 4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

## 5. 施設等の維持管理の状況

## 1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

## 2) 自己点検の対象とした資料

- ✓ 筑波宇宙センター事故等発生時の処理要領 (VBA-20080007-0K)
- ✓ JAXA 実験動物飼養保管要領 (JDX-2015276-0F)
- ✓ 各室記録類
- ✓ 2022 年度施設点検議事録

## 3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

委員による動物実験施設への立ち入り調査を行い、施設の維持管理が適切に実施されていることを確認している。

## 4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

## 6. 教育訓練の実施状況

## 1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

## 2) 自己点検の対象とした資料

- ✓ 動物実験教育訓練実施要領 (JDX-2012245-0E)
- ✓ JAXA における動物実験教育訓練の受講記録類一式

## 3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

実験動物管理者、動物実験実施者等に対する教育訓練が適正に実施され、記録が残っている。

## 4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

## 7. 自己点検・評価、情報公開

## 1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ✓ JAXA 動物実験に係る情報公開のページ < <a href="https://humans-in-space.jaxa.jp/kibouser/information/committee/animals.html">https://humans-in-space.jaxa.jp/kibouser/information/committee/animals.html</a> > ✓ 2022 年度動物実験に関する自己点検・評価報告書 ✓ 2015 年度動物実験に関する検証結果報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験実施規程、動物実験委員会の議事録、委員構成、自己点検結果、2015 年度に受検した外部検証結果、2022 年の実施状況等について、JAXA のホームページ上で公開している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

## 8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

- 魚類を含む脊椎動物を対象とした実験計画を動物実験委員会の審査対象としている。